

日曜日なんだから

小・5 木俣 朱織

ジリリリーン

右耳から大きな音が聞こえてきた

ジリリリーン

うるさいなあ

気持ちよくなっていたのに

ジリリリーン

はいはい 分かった

止めればいいんでしょ

カチッ あーあ

何で目覚まし時計があるのかな

毎日この音で目が覚める

毎日同じ時間に

目覚ましさん

いつつも働いているから

つかれているでしょ

たまには休んでみてもいいんだよ

だって日曜日なんだから

ペチンッ

いたっ 何？

朝 右足が痛くなった

たたかれたのだ お母さんに

こんなに早くから何だろう

ねぼうしたっていいじゃない

行くところはないし

やることだってない

するとお母さんが言った

「畑に行くよ」

カーテンを開けて外を見ると

車にもつを乗せているお父さん

庭で走って遊んでいる妹

植物の種をまいているおばあちゃん

そしてもうやる気まんまんのお母さん

わたしはびっくりした

もうすでにみんなが準備していたことを

わたしはうれしくなった

なーんだ

ちゃんと行く場所やることあったんだ

わたしはほっとした

わたしは急いで準備をして

外に飛び出した

せつかくなんだから楽しまなきや

日曜日なんだから